

Quality Management News

No.35 発行日 2020年9月吉日

令和2年度 国公私立大学附属病院医療安全セミナーお知らせ

COVID-19下の擾乱の中で、大学病院は臨床、研究、教育面でさまざまな危機を迎えました。そのような状況において、

自律的に迅速に求められる役割を果たした実例を通じ、レジリエント・ヘルスケアのあるべき姿を学びませんか?



日時

2020年10月23日(金) 13時30分~17時10分

プログラム

- 13:30 開会挨拶 十岐 祐一郎(大阪大学医学部附属病院 病院長)
- セミナーの位置づけ(ねらい) 13:35 中村 京太 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 副部長)
- 「医療人養成のための取り組み」 座長 竹原 徹郎 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 部長) 高橋 洋子(文部科学省 高等教育局医学教育課 大学病院支援室 専門官)

【セッション1:ウィズコロナ時代の新たな教育法の開発】 (14:00-15:30)

中村 京太 座長

14:00 「オンライン教育の技法」

門川 俊明 (慶應義塾大学 医学部医学教育統轄センター 教授)

- 「Patient Journey の視点を取り入れた卒前医療安全教育」 14:40 滝沢 牧子 (群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 病院講師)
- 「医療機関におけるオンライン会議サービスの活用」 15:00 桑田 成規(市立奈良病院 診療情報管理室 課長)

【セッション2:COVID-19対応にみられるレジリエンス】(15:40-16:50)

- 中島 和江 (労働者健康安全機構 理事/大阪大学医学部 招へい教授) 座長 越村 利惠 (大阪大学医学部附属病院 副病院長・看護部長)
- 15:40 「新型コロナウイルス感染症診療下でのレジリエンス」 小野 和代(東京医科歯科大学統合診療機構 機構長補佐)
- 「薬局をクラスターにするな!: 京大SPH薬局情報グループCOVID-19対策プロジェクト」 16:00 岡田 浩(京都大学医学研究科 社会健康医学系健康情報学 特定講師)
- 「新型コロナと災害医療の共通点」 16:20 後藤 隆久(横浜市立大学附属病院 病院長)